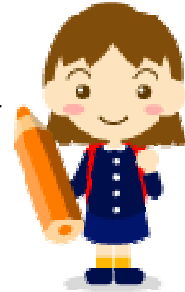


## 平成23年度より新学習指導要領が完全実施になります！

文部科学省は、平成20年3月に学習指導要領を改訂しました。この新しい学習指導要領が、来年度4月より完全に実施されます。

新学習指導は、子どもたちに「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力などの育成を重視しています。



がくしゅうしどうようりょう  
学習指導要領とは、全国のどこの学校でも一定の教育水準を保てるように、国語や算数などの教科等の教える内容（指導内容）を文部科学省が定めているものです。

### 新学習指導要領のポイントはここです！

- ☆ **国語・社会・算数・理科・体育の授業時数が増えます。**
  - ・相知小でも、1年生が毎日5時間授業、2年生にも6時間授業の日がでてきます。
- ☆ **小学校5・6年生で「外国語活動」が導入されます。**
  - ・相知小学校では、既に外国人講師（ALT）と協力して取り組んでいます。
- ☆ **授業の中で、言語の力をはぐくみます。**
  - ・相知小では、今年度より、言語の力をはぐくむために、「自分の考えを友だちに説明したり、友だちの意見を聞いて自分の考えを深めたり広げたりする活動」等を授業の中に取り入れています。
- ☆ **理科や算数の授業が充実します。**
  - ・理科の授業では、観察や実験などの体験が多くなります。たとえば6年生では、手回し発電機や発光ダイオードを使った実験などがあります。
  - ・算数の授業では、大切な内容を繰り返して学習したり、体験を通して意味を理解させたりします。



新しい学習指導要領では、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」をバランスよく育てることを目指しています。  
相知小学校でも、家庭や地域と連携・協力して子どもたちの教育に、より一層取り組んでいきます。